ロイドの二挺拳銃（1918）

TWO GUN GUSSIE

メディア 映画
ジャンル コメディ　西部劇
製作国 アメリカ
色彩 B&W
初公開日 不明

【解説】

西部のある町酒場で保安官に届いた２通の手配状。１通は極悪乱暴者の指名手配。１通は家出息子に小切手を渡して帰るように言ってほしいという家人からの依頼状。指名手配の極悪人本人の手によって書面と写真がすり替えられてアラたいへん！　ロイド扮する家出して酒場のピアノ弾きで暮らす青年は極悪乱暴者として保安官にふれ回られて町中の人々が彼の顔を見るなり震え上がる。面白がって使った事もない拳銃を振りかざし、しばし暴れまくり。当の指名手配犯はどうみたって極悪人なのに保安官から小切手をもらっちゃう。ちょっとした勘違いやすれ違いをユーモアとして織り込んだロイド独特の“おぼっちゃま”ドタバタ劇。やっぱり最後はおきまりで酒場の女の子と仲直りしてラブラブになっちゃうのでありました。

【クレジット】

監督　ハロルド・ロイド　Harold Lloyd
出演　ハロルド・ロイド　Harold Lloyd

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.